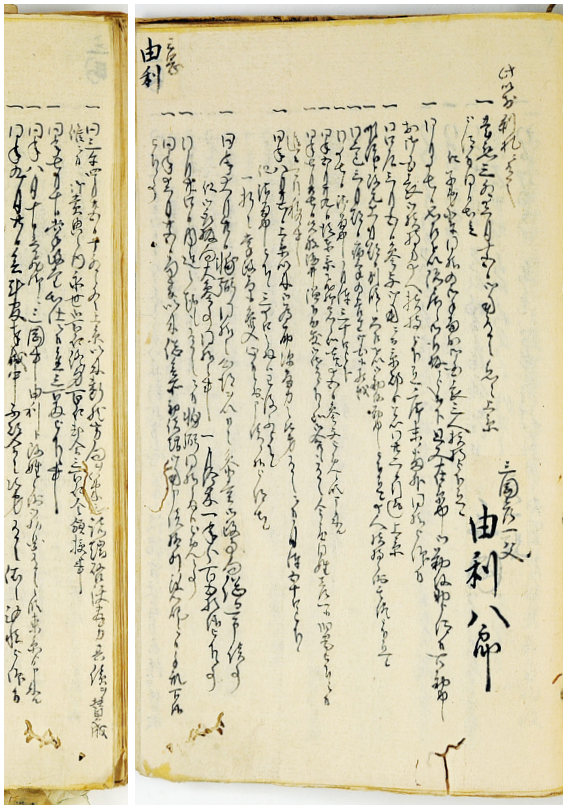


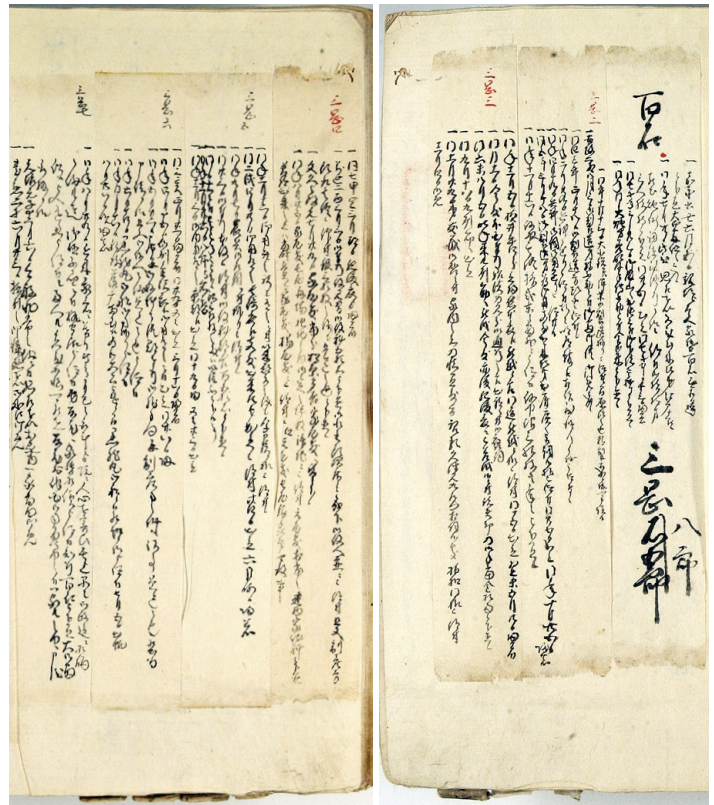
福井県文書館資料叢書14

福井藩士履歴
6

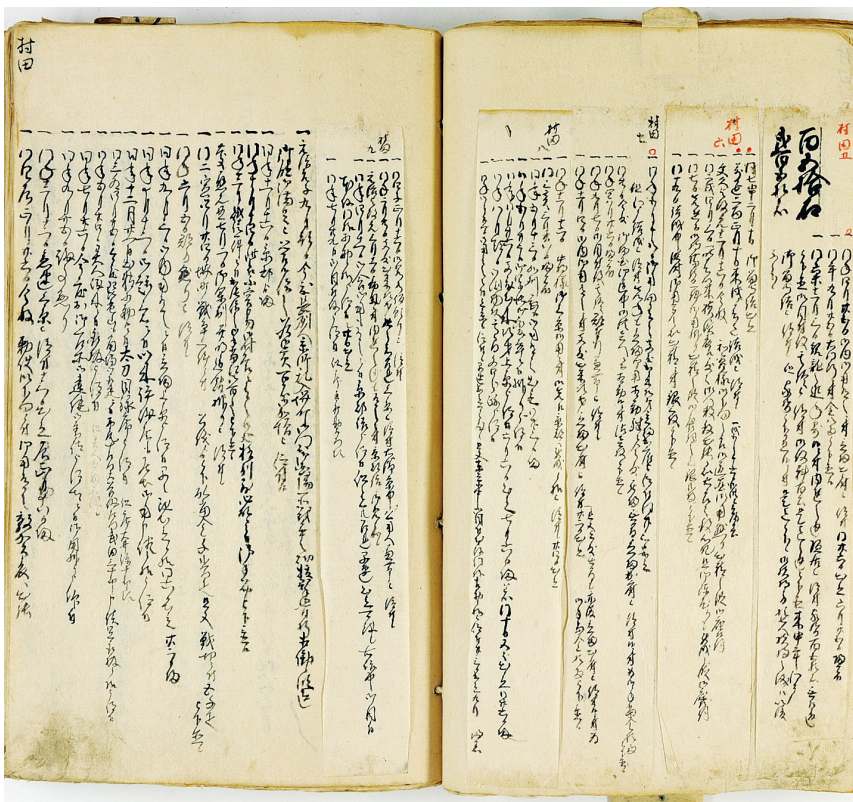
みくわ



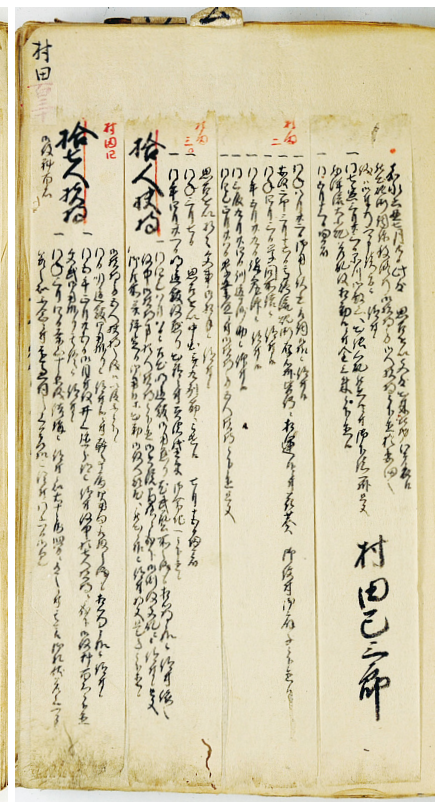
1 「剥札」「士族」三岡八郎（部分）



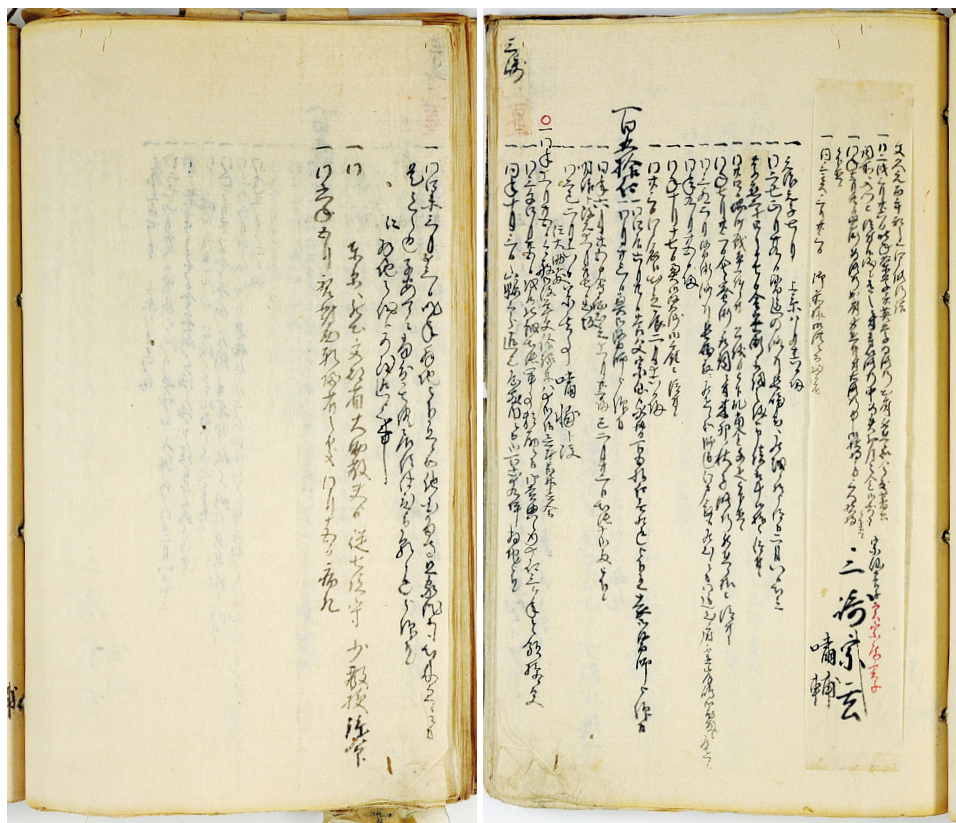
松平文庫 福井県立図書館保管



2 「士族」村田巳三郎（部分）

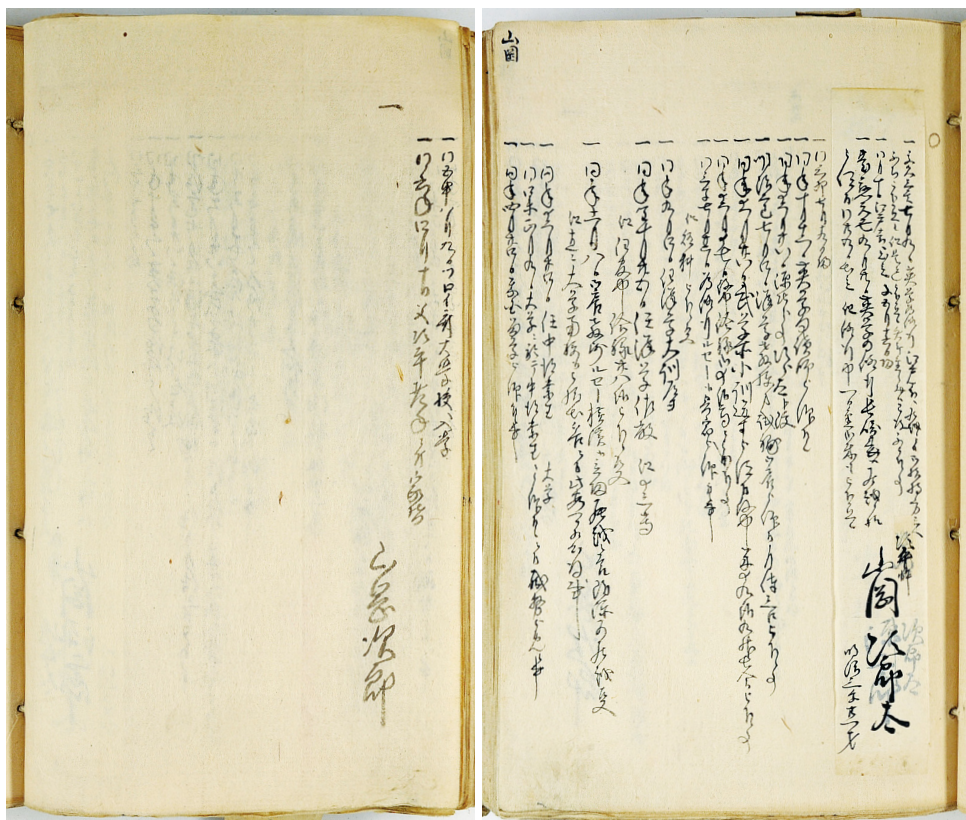


松平文庫 福井県立図書館保管



3 「士族」三崎嘯輔

松平文庫 福井県立図書館保管



4 「士族」山岡次郎

松平文庫 福井県立図書館保管

凡例

一、本巻は、福井県文書館資料叢書の第一四冊目であり、『福井藩士履歴』全六巻中の第六冊目である。

一、本書の原本は、福井県立図書館に保管されている「松平文庫」のなかの「剝札」「士族」である。「剝札」は上・下、「士族」は一〜七で構成されている（三は欠）。このうち本巻では、みゝわまでを翻刻した。ただし「よ」については、「士族」三の「かよたれそ」及び「（士族略履歴）」六の「よたれ」が欠落しているため、「旧藩制役成」（以下「役成」）にて補った。

一、資料の利用に資するため、巻末に参考資料を付した。

一、編集にあたっては次のように取り扱った。

(1) 「剝札」と「士族」または「役成」を連結して『福井藩士履歴』とし、翻刻、刊行することにした。その際、各家は原則として「剝札」の記載順とし、利用の便を考慮して五十音順に組み替えた。さらに同姓が複数ある場合は、家名にアラビア数字を付した。

(2) 原本の藩士名には貼紙・訂正・朱書などがあるが、次のように取り扱った。

- ・見出しの藩士名は現役最後の名前を示した。
- ・改名は藩士名に付されているもののみを、原則として古い順に並べて見出しの藩士名の下に記した。

・続柄など名前以外の記載については名前の下に記した。

・藩士名の次に石高・扶持米を記した。

(3) 出典が「剝札」以外のものは、藩士名の下に「士族」または「役成」と付した。

(4) 「剝札」の巻末および「み」の終わりなどに貼られていた家は、該当する場所に入れて、

※で原本の場所を示した。

(5) 「士族」「役成」のみに出てくる藩士は、該当する五十音の最後に配列した。

(6) 柱は、原則としてそのページの最初の段落における家名を示した。

一、翻刻にあたっては、原本の体裁にそうよう努めたが、読みやすくするために、また検索の便宜を図るため、次のように取り扱った。

(1) 使用字体は原則として常用漢字を用い、異体字は原則として正字に改めた。また変体仮名や合字は通常の仮名に改めたが、次に掲げるような仮名・俗字・慣用字句は残した。

𪛗 (体) 斗 (ばかり) 𪛗 (より) 而已 (のみ) 而 (て)

江 (え) 者 (は) 与 (と) 茂 (も)

(2) 全文にわたって読点をつけ、あわせて文意が通じないものには (マ、) などの傍注を付した。また明らかな誤字・脱字は訂正したものもある。

(3) 欠損・虫損等によって文字が判読できない場合には、□や□□で示した。

(4) 原本の平出・闕字などはすべて省略した。

(5) 追記・訂正など朱書はそのことを断らずに、適宜本文に反映した。

一、本書には、現在からみると基本的人権に関わる歴史的事象も含まれているが、地域の歴史的事実を正しく理解するために原文をそのまま翻刻することを原則とした。本書は人権尊重をめざし、史実にもとづく研究を進める立場から刊行するもので、この趣旨を理解し、利用していただきたい。

一、翻刻にあたっては田原健子氏 (福井県文書館運営懇話会委員) が筆耕し、校合は故吉田健氏 (元福井県文書館文書専門員) と当館職員が行った。編集は吉田健氏の方針にしたがい、当館職員が行った。

一、資料の所蔵者である松平宗紀氏、筆耕に多大なご協力をいただいた田原健子氏に深く感謝申しあげる。

目次

口絵

凡例

一	福井藩士履歴	み	………	1
二	福井藩士履歴	む	………	67
三	福井藩士履歴	め	………	89
四	福井藩士履歴	も	………	95
五	福井藩士履歴	や	………	109
六	福井藩士履歴	ゆ	………	195
七	福井藩士履歴	よ	………	199
八	福井藩士履歴	わ	………	227

解説

神田外語大学日本研究所准教授

町田明広

参考資料

水野
6

4

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

吉田 2	吉田弥十郎…………… 206	吉田有斎…………… 210	吉田 11	吉田源八郎…………… 215	吉池 9	吉池角左衛門…………… 219	米岡次右衛門…………… 223
	吉田伊兵衛…………… 206	吉田仙庵…………… 211	横山 1	横山藤八…………… 215	吉池覺左衛門…………… 219	米岡伝左衛門…………… 223	米岡源太郎…………… 223
	吉田吉之丞…………… 207	吉田有斎…………… 211	横山源次郎…………… 215	吉池武右衛門…………… 219	依田 1	依田鉄三郎…………… 224	
	吉田伊兵衛…………… 207	吉田益庵…………… 211	横山次郎四郎…………… 215	吉池角左衛門…………… 220	依田 2	依田周次郎…………… 224	
	吉田作太夫…………… 207	吉田仙菴…………… 211	横山藤八郎…………… 216	吉池角兵衛…………… 220	義江	依田官左衛門…………… 224	
吉田 3	吉田熊次郎…………… 207	吉田 7	横山十郎兵衛…………… 216	吉池喜登太…………… 220	吉樹 8		
	吉田喜右衛門…………… 208	吉田伝右衛門…………… 211	横山十郎兵衛…………… 216		吉樹源五左衛門…………… 221		
	吉田茂左衛門…………… 208	吉田伝右衛門…………… 212	横山藤八郎…………… 216	吉樹多内…………… 221	吉樹多内…………… 221		
	吉田茂助…………… 208	吉田栄之助…………… 212	横山 2	横山吉太夫…………… 217	吉樹源蔵…………… 221	吉江 1	
吉田 4	吉田茂左衛門…………… 208	吉田新兵衛…………… 212	横山吉太夫…………… 217	吉樹多内…………… 221	吉樹友太郎…………… 221	吉江 2	
	吉田平次左衛門…………… 209	吉田新兵衛…………… 212	横山儀兵衛…………… 217	吉倉 3	吉倉茂右衛門…………… 221	吉江重四郎…………… 225	
	吉田祐藏…………… 209	吉田新兵衛…………… 212	横山強…………… 217	吉倉茂右衛門…………… 221			
	吉田織衛…………… 209	吉田任重郎…………… 213	横川 3	横川定六…………… 218	吉倉茂右衛門…………… 222		
吉田 5	吉田伊太夫…………… 209	吉田 9	横川権十郎…………… 218	吉倉鉄五郎…………… 222	渡辺 1		
	吉田真之丞…………… 210	吉田悌蔵…………… 213	横川庄三郎…………… 218	吉倉茂右衛門…………… 222	渡辺十郎左衛門…………… 228		
	吉田弥八郎…………… 210	吉田謹一郎…………… 214	横川吉十郎…………… 218	米岡 3	渡辺太郎右衛門…………… 228		
	吉田猪太夫…………… 210	吉田 10	横川吉十郎…………… 218	米岡加兵衛…………… 222	渡辺左仲…………… 228		
	吉田喜左衛門…………… 210	吉田弥兵衛…………… 214	横川吉十郎…………… 218	米岡吉右衛門…………… 223	渡辺太郎右衛門…………… 228		
	吉田喜左衛門…………… 210	吉田強哉…………… 214	横川亥之助…………… 219	米岡次太夫…………… 223	渡辺十郎左衛門…………… 228		

口
絵

1 「剥札」「士族」三岡八郎（部分）

2 「士族」村田巳三郎（部分）

3 「士族」三崎嘯輔

4 「士族」山岡次郎